

■テーマ “Self-Introduction”(7th) “My Favorite Food and restaurant”(8th)

■交流の様子



■交流内容

今回は、6月の7年生の交流が相手校の都合でできないということだったので、7、8年生合同で交流を行いました。相手校の希望もあり、今回からは、こちらから英語で発表や質問を行い、St.Paul's 校からは日本語で、授業の半分を区切って交流を行いました。相手は同級生で13歳の生徒でした。

7年生は New Horizon1 Unit1 New School, New Friends で、基本的な自己紹介のしかたを学習したことをいかし、好きなアニメや映画、部活動のことなどを紹介しました。また、名前に関しては、自分の名前の意味を英語で紹介しました。8年生は、New Horizon2 Unit 2 “Food Travels around the World” で、日本や外国の料理を知り、食文化の歴史や変化について学びました。そして、それぞれの好きな日本食とその理由、紹介文を書き発表しました。調べ学習をする中で、発表した日本食のほとんどが海外からきていることや、つながりがあることを発見し、そのような食文化の歴史も伝えることができました。“It’s made of ~” (それは、…できている。) [受動態]、I like it because… (好きな理由の述べ方) “I think ~” (自分の考えを述べる言い方) “If ~” (もし~なら) なども使って、自分の考えを述べたり、相手に勧めたりしました。また、食べ方や作り方なども紹介することができました。

紹介した日本食：チキン南蛮、シシリアンライス、すし、ラーメン、お好み焼き

■生徒の感想

- 自分が伝えたいことをはっきりと大きな声で伝えることができました。教科書の暗唱をする時に文のまとまりで覚えていけば身に付くことを学んだので、これからの交流にもいかしていきたいです。単語を正確に覚えていなかったところやコミュニケーションをうまくとれていなかったところがあったので、もっと練習をして本番に備えるようにしたいです。
- オーストラリアの生徒のみなさんとコミュニケーションをとるのは、とても楽しかったです。発表の時は、速く言いすぎてしまい、相手の方が聞き取りにくくなってしまったと思うので、「相手に伝える」ことを大切にしながら発表したいと思いました。また、せっかくの交流の機会だったのに、緊張して自分から質問することができなかったです。次の交流、パフォーマンステストだけではなく、英語の時間には積極的に質問していくようにしたいです。
- 発表の時に意識したのは、アイコンタクトをとることと発音よく伝えることです。そのために、前日の夜は、難しい言葉を家で練習して本番に臨みました。